

東日本大震災避難者の会

Thanks & Dream

# 福島原発事故避難者からみた 広島地裁判決の重要性

2020年12月6日

森松明希子

東日本大震災避難者の会

# Thanks & Dream

著書『母子避難、心の軌跡—家族で訴訟を決意するまで』（かもがわ出版）

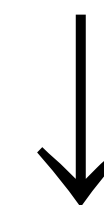


幼子を抱えて避難した

東電福島原発事故による

**国内避難民 (IDP)**

## 福島県郡山市



## 2011年5月

当時、

**0歳と3歳の2児を連れ、**

**大阪市へ母子避難**







わたしは、2011年5月、福島の大災害から逃れるために、二人の子どもを連れて避難しました。

原発事故直後、放射能汚染は広がりました。

わたしたちには、情報は知らされず、無用な被ばくを重ねました。

空気、水、土壌がひどく汚染される中、わたしは、汚染した水を飲むしかなく、赤ん坊に母乳を与えてしまいました。

放射能から逃れ、健康を享受することは基本的原則です。日本の憲法は、「全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免れ平和のうちに生存する権利」と書かれています。

しかし、日本政府は市民をまもるための施策は、ほとんど実施してきませんでした。

そのうえ、日本政府は放射線量の高い地域への帰還政策にばかり力を注いでいます。

日本政府は、国連人権理事会での勧告を、ただちに、完全に受け入れ、実施をしてください。（以下略）

2018年3月19日国連人権理事会での森松明希子演説



東日本大震災避難者の会

# Thanks & Dream

国連人権理事会で  
原発事故避難者が支援訴え

原発事故避難者  
森松明希子さん

命の危険は 戦争の惨禍とかで  
失われるだけではないというのを

原子力災害通じ 私たちは日本で経験したので  
それは世界共通の認識にしてもらいたい



# 福島原発事故避難者からみた 広島地裁判決の重要性

## 広島黒い雨裁判と福島原発被害者訴訟の3つの共通点

- (1) 「被ばくの問題」を正面から捉えている
- (2) 不合理な「線引き」による不条理を指摘
- (3) とともに国策による無用な被ばくによる人権侵害



# 原発事故で侵害された利益

「放射線被ばくから免れ健康を享受する権利」

つまり

健康に生きる権利

生命・健康に対する自己決定権

健康に対する権利



# 被ばくからの自由（「避難の権利」含む）

## （1）絶対的被ばく拒否権

## （2）選択的被ばく回避権

- 広義の被ばく回避権と狭義の被ばく回避権
- 積極的被ばく防護権と消極的被ばく拒否権

## （3）被ばく情報コントロール権

- 広義
- 狭義



# 根拠となる条文

- ◆**憲法前文「恐怖と欠乏から免れ、平和のうちに生存する権利」**  
(いわゆる平和的生存権)
- ◆**憲法13条「生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利」**  
(いわゆる幸福追求権)
- ◆**憲法25条の「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」**  
(いわゆる生存権)
- ◆**国際人権法など**



## 憲法前文

われらは、全世界の国民が、  
ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、  
平和のうちに生存する権利を有する  
ことを確認する。

↑  
これが平和的生存権の規定です



## 日本国憲法 第13条

すべて国民は、個人として遵守される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。



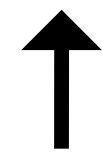
個人の尊重、生命・自由・幸福追求の権利の尊重



## 日本国憲法 第25条

1 すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。

2 国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。



生存権、国の生存権保障義務



東日本大震災避難者の会

Thanks & Dream

**福島原発事故の被害者の  
人権保護についての国連の勧告**

**第2回UPR勧告(オーストリア)**

**グローバル勧告**

**社会権規約委員会**

**自由権規約委員会**

**女性差別撤廃委員会**

**第3回UPR勧告(4か国)**

**子どもの権利委員会**



6.215.



オーストリア  
政府の勧告

福島の高放射線地域からの自主避難者  
に対して、住宅、金銭その他の生活援助  
や被災者、特に事故当時子供だった人  
への定期的な健康モニタリングなどの  
支援提供を継続すること。

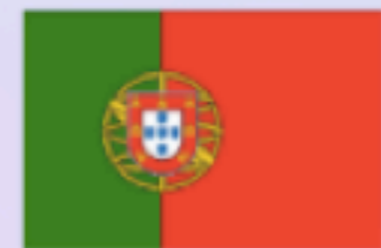
6.217.



ドイツ  
政府の勧告

特に許容放射線量を年間1ミリシーベルト  
以下に戻し、避難者及び住民への支援を継  
続することによって、福島地域に住んでいる  
人々、特に妊婦及び児童の最高水準の心  
身の健康に対する権利を尊重すること。

6.216.



ポルトガル  
政府の勧告

男性及び女性の両方に対して再定住に  
関する意思決定プロセスへの 完全かつ  
平等な参加を確保するために、福島第  
一原発事故の全ての被災者に国内避難  
民に関する指導原則を適用すること。

6.218.



メキシコ  
政府の勧告

福島原発事故の被災者及び何世代もの  
核兵器被害者に対して、医療サービス  
へのアクセスを保証すること



# Thanks & Dream

日本政府には、  
「子どもの被ばくを防ぎ、  
最小限にする義務がある」  
と強調

2018年(平成30年)10月26日(金曜日)

東 京

## 子ども帰還見合わせ要請

国連報告者「年間1ミリベシ以下に」

福島原発事故

【ジュネーブ共同】国連人権理事会で有害物質の管理・処分などを担当するトゥンジャク特別報告者は二十五日、東京電力福島第一原発事故で避難した子どもや出産年齢の女性について、事故前に安全とされた被ばく線量を上回る地域への帰還を見合わせるよう、日本政府に要請する声明を発表した。

日経新聞

福島原発事故で「国連」が声明  
帰還基準で指摘 日本は反論

された地域から住民の帰還が進んでいる。日本政府は被ばく線量が年間二〇ミリベシ以下を解除要件の一つとしているが、トゥンジャク氏は事故前に安全とされているが、トゥンジャク氏は「子どもの被ばくを防ぎ、最小限にする義務がある」と強調した。



我々は今後 福島で生まれ育つかもしれない子どもたちの健康について

た。は考とし府は求めていが事の多打にとま



# 「避難の権利」とは

狭義の被ばく回避権

積極的被ばく防護権の行使

原発事故から避難をした人だけの  
正当性を主張するものではない

↓

全ての人の生命・健康に対する根本的な権利



# 被ばくからの自由（「避難の権利」含む）

**基本的人権の中でも**

**人の生命・健康に関わる最も重大な権利**

**主体的（能動的）な権利であると同時に  
請求権的（受益権的）側面を併せ持つ**





国策で推し進めた原発事故によって  
無差別に放射性物質がばらまかれ、環境を汚染しました



原発は国策なのに、被ばくから  
平等に身を守る制度は9年経っても何ひとつありません

放射線被ばくから免れ健康を享受する権利は  
世界に通じる普遍的な権利です



青木美希 @aokiako1111 · 40分

政府が全国の道路や農地に汚染土を使う計画を進めていることに、原発事故避難者も声を上げました。  
「汚染水の海洋放出や、除染で出た大量の汚染土の再利用に関して、被ばくの問題として慎重に検討をお願い申し上げます」  
福島から大阪に避難している森松明希子さんが、小泉進次郎大臣に訴えました。



(朝日新聞・青木美希記者Twitterより)

2020年8月27日 公害被害者総行動

小泉環境大臣への被害の訴え

@環境省 (東京・霞が関)



# 東電福島原発事故による 国内避難民 (IDP)



母子避難、心の軌跡  
家族で訴訟を決意するまで

幼子を抱えて避難した

安心した支え合いのなかで自らを語り始め、  
家族4人で訴訟を決意するまでを赤裸々に綴る。

母親の感動の手記

かもがわ出版



A speech, letters and memoirs  
by  
evacuees from Fukushima

red kimono

in solidarity with those suffering as a result of the nuclear catastrophe in  
Fukushima "tsunami" • 福島第一原発事故の影響で苦しむ方々と寄り添って

This is the first version of the booklet originally produced for the Red Kimono exhibition  
at Conway Hall, London, on 30 September 2015  
www.redkimono.org.uk

福島原子力発電所事故からの避難者たちによる  
スピーチ、手紙、そして避難手記

Thanks & Dream

\*Thanks & Dream\*  
The Great East Japan Earthquake & Nuclear Disaster Survivors Association  
http://sando2014.blog.fc2.com/ sando2014@gmail.com  
Address: 26, Nagaiwa 1st Bldg, 1-10-1, Higashi-Shinjyuku, Tokyo 162-0801, Japan



3.11 避難者の声  
~当事者自身がアーカイブ~

東日本大震災避難者の会  
Thanks & Dream

もくじ

避難者の「声」を届けませんか  
■3.11避難者の声の神門ルミナリエ展 (2014年12月4日~4日)  
■東日本大震災4周年企画#梅田 (2015年3月4日~11日)  
■東日本大震災5周年企画#梅田 (2016年3月1日~11日)

避難者おたすめ相談の感想  
【A2-B-C】  
【小さな声のカノン】  
【日本と原発】

意見陳述書  
特別委嘱  
手記  
手紙  
避難者体験談  
避難者いじめ相談  
レポート・報告  
ラジオ放送  
研究論文  
編集後記

東日本大震災避難者の会  
Thanks & Dream



災害からの命の  
守り方  
ー私が避難できたわけー

森松 明希子  
MORIMATSU Akiko

2011年3月11日  
ーいったいあの時、  
何が起こったのか。

日本というこの国で、  
ごくふつうに暮らし一般市民の私が、  
原発事故の被災者として、  
避難者として、  
一人の人間として伝えたいこと。

文芸社 ◆ 定価(本体1,700円+税)

避難の権利 (健康を享受する権利) を行使した人々の証言集

『災害からの命の守り方ー私が避難できたわけー』

(文芸社・2021年1月)



東日本大震災避難者の会

Thanks & Dream

**最後までお聞き下さり、  
ありがとうございました。**

東日本大震災避難者の会 Thanks & Dream (サンドリ) 代表

原発賠償関西訴訟原告団代表

原発被害者訴訟原告団全国連絡会共同代表

福島→大阪・2児を連れて国内避難 (母子避難) 中

**森松明希子**